

新たな経営基本計画の策定について

直面する課題

医療における課題

- ・ 医療・介護総合推進法への対応
- ・ 診療報酬改定への対応(2025の姿を見据えて)
- ・ 先進医療の実践と医療安全の確保

市民病院における課題

- ・ がん診療ニーズへの対応
- ・ 急性期医療への地域連携強化
- ・ 地域医療ビジョンに対応できる経営基盤の安定化

現在の市民病院

災害医療

- 災害拠点病院の指定
- 徳島DMAT指定病院

急性期医療

- 救急医療への取り組み
- 整形外科、脳外科対応
- 市医師会との連携強化

かかりつけ医との連携

- 地域医療支援病院の承認
- 紹介・逆紹介の推進



地域がん診療拠点

- がん診療連携拠点病院更新
- 地域がん診療連携パス

周産期・NICU

- 伝統ある周産期医療の推進
- 地域周産母子医療センターの強化

良質・安全な医療

- 高度機器類の導入
- 医療安全対策の強化

専門医療人の確保・育成

- 徳島大学病院・医学部と連携
- 研修病院としての機能充実

公立病院として市民に信頼され、急性期および難治性疾患診療を扱う地域の中核病院としての役割を果たす！

これからの市民病院

特色ある医療の推進

強化

- ・ 急性期医療及び災害医療への対応強化
- ・ 診療実績に基づく高度専門医療の選択と強化

戦略的な広報活動

強化

- ・ 市民病院ブランドの向上(思いやり・信頼・安心)
- ・ 患者目線に立ち、わかりやすい診療情報の提供

がんセンター構想

新設

- ・ 多職種のコラボレーションによる「がん難民ゼロ化」
- ・ 個別化医療を重視したがん集学的治療の展開

